



平成 17 年 7 月 11 日

各 位

会社名 株式会社カーマ
代表者名 代表取締役社長 久田 宗弘
(コード 9951 東証 1 部・名証 1 部)

会社名 ダイキ株式会社
代表者名 代表取締役社長 山下 雄輔
(コード 9953 東証 1 部・大証 1 部)

会社名 ホーマック株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 前田 勝敏
(コード 9840 東証 1 部・札証)

共同持株会社設立による経営統合に関するお知らせ

株式会社カーマ(以下「カーマ」という)・ダイキ株式会社(以下「ダイキ」という)・ホーマック株式会社(以下「ホーマック」という)は、本日開催したそれぞれの取締役会において、株主総会の承認決議等所要の手続きを経た上で、平成 18 年 9 月 1 日を期日(予定)として株式移転により共同持株会社、DCM Japan ホールディングス株式会社(呼称 DJホールディングス 以下「統合新会社」という)を設立することを決議し、基本合意書を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 株式移転の目的

日本の小売業界は、経営構造改革の遅れと市場のグローバル化、情報・物流の高度化、株主重視経営への要請等、時代の潮流の中にあります。こうした環境において 3 社は「お客様の暮らし」を支える社会的なインフラとして、経営基盤を一層強固なものとし、社会への貢献度を高め続けていくために、平成 15 年 2 月に業務・資本提携を行い、その後平成 15 年 5 月に設立した DCM Japan 株式会社を通じて、商品輸入・PB 商品の開発・共同仕入等を行ってまいりました。この 3 社での取り組みはお客様のご支持を頂き、DCM Japan 政策商品の取扱いが全商品に占める割合は 25%となるまでに成長いたしました。この成功をもとに、これまでの提携・協力関係を大きく前進させ更なる発展を図るため経営統合を行うことといたしました。私共の理念にご賛同いただける企業にも今後声をかけて、参加をして頂きたいと考えております。

今回の統合の基本精神は以下の通りです。

- (1) 地域や環境と共生する快適な暮らしを提案します。
- (2) 全員が意思決定に参加し、職業を通して社会貢献を価値観とし、その成果を喜びとするいきいきとした人間集団作りを行います。
- (3) 創造と革新を追及し、真のチェーンストアシステムを構築します。
- (4) 成長し続けられる企業集団として、企業価値を高め株主重視の経営を行います。
- (5) 国際的な視野に立ち、「DCM ネットワーク」を構築し、新たなビジネスモデルを創造します。
- (6) ITの活用による経営構造改革と国際水準を超える生産性を実現します。
- (7) 社会的責任を自覚し、社会規範に反することなく、法令を全員で遵守する企業風土を確立します。

今回の経営統合により、グループ全体で 37 都道府県に 524 店舗(提携先、FC を含む)を持つ売上高国内最大のホームセンターチェーンが誕生することになります。今後、物流網の整備、取引先との協業の強化を行うとともに、システムの一体化、管理系業務の集約化等を通じ業務の合理化を図ってまいります。

その具体的な統合メリットを実現するため以下の行動目標を設定しました。

- (1) 全国規模のチェーン展開
カーマ、ダイキ、ホームック3社の連結売上高は4,330億円(平成17年度計画)、店舗は全国37都道府県に524店舗(平成16年度末現在、提携先、FCを含む)を展開する国内最大のホームセンターグループになります。今後さらに、創造と革新を行動規範とし真のチェーンストアシステムを構築します。
- (2) グローバルな活動
グローバルな規模で、「DCMネットワーク」を構築し、資源の節約、輸送の効率化を図り、国際貢献も視野に入れた新たなビジネスモデルを創造します。更には東アジア経済圏の発展の一翼を担い、日本の活力再生に貢献します。
- (3) 筋肉質の経営
取引先の共通化、情報の共有化によりアライアンスの強化を図り、併せて仕入コストを削減します。また、間接部門の見直しやシステムの統合による人材の適正再配置、ITの活用による経営構造改革を実施し、国際水準を超える生産性を実現します。
- (4) 財務体質の強化
収益力向上による有利子負債の削減を行い、資金調達力の強化、投資の効率化を図って、財務体質の強化を実現します。
- (5) 企業価値の最大化
統合効果により企業価値を増大させるとともに、社会的信用を一層向上させ、お客様、従業員、取引先、株主との信頼関係をより強固なものにします。

2. 株式移転の条件

(1) 株式移転の日程

平成17年7月11日	基本合意書調印
平成18年4月初旬(予定)	株式移転計画の承認取締役会(各社)
平成18年5月中旬(予定)	株式移転承認株主総会(ホームック)
平成18年6月下旬(予定)	株式移転承認株主総会(カーマ、ダイキ)
平成18年8月28日(予定)	上場廃止日
平成18年9月1日(予定)	持株会社の上場日
平成18年9月1日(予定)	株式移転の日(持株会社の設立登記日)

ただし、今後、手続きを進めるなかで、やむを得ない状況が生じた場合は、3社協議の上、日程を変更する場合があります。

(2) 株式移転比率

カーマ、ダイキ、ホームックの発行する株式1株に対して割当てられる統合新会社の株式数(株式移転比率)については、今後、外部機関の評価結果を踏まえて3社協議の上決定します。

(3) 設立後における新会社の上場申請に関する事項

統合新会社は、東京証券取引所に新規上場を行うことを予定しています。

上場日は、東京証券取引所の規則等に基づき決定されますが、平成18年9月1日を予定しています。

株式移転に伴い、現在、3社が証券取引所に上場している普通株式は、平成18年8月28日をもって上場廃止となる予定です。

3. 株式移転の当事会社の概要

(1) 商号	株式会社カーマ (1)	ダイキ株式会社 (1)	ホームック株式会社 (2)
(2) 事業内容	ホームセンター事業	ホームセンター事業等	ホームセンター事業
(3) 設立年月	昭和 45 年 2 月	昭和 38 年 12 月	昭和 26 年 12 月
(4) 本店所在地	愛知県刈谷市	愛媛県松山市	北海道札幌市
(5) 代表者	代表取締役社長 久田 宗弘	代表取締役社長 山下 雄輔	代表取締役会長兼社長 前田 勝敏
(6) 資本金	60 億円	57 億円	109 億円
(7) 発行済株式総数(3)	33,200 千株	24,504 千株	41,844 千株
(8) 株主資本(4)	462 億円	268 億円	452 億円
(9) 総資産(4)	865 億円	733 億円	1,035 億円
(10) 決算期	3 月	3 月	2 月
(11) 従業員数(4)	1,053 名(正社員)	2,050 名(正社員)	2,082 名(正社員)
(12) 主要取引先	(株)パルタック 花王販売(株) エコトレーディング(株) アイリスオーヤマ(株) (株)山善	アイリスオーヤマ(株) (株)パルタック 東陶機器(株) タカスタンダード(株) 中藤産業(株)	(株)あらた 花王販売(株) (株)東流社 (株)みさと産業 大丸藤井(株)
(13) 大株主及び 持株比率	鏡味順一郎 19.25% 牧清 12.14% (株)トータルライフ・コンサル ティングシステム 9.01% 日本マスタートラスト信託銀 行(株) 4.65% 日本トラスティ・サービス信託 銀行(株) 4.30% 牧君子 4.04% ダイキ(株) 3.77% ジェビ・エムシー・オムニハス ク 380052 2.58% カーマ社員持株会 2.48% 大原静代 1.89%	(有)こおゆう 11.93% ダイキ共栄会 4.92% 大亀文夫 4.52% ダイキ従業員持株会 4.35% (株)伊予銀行 3.57% 大亀裕 3.45% 大亀孝裕 3.11% (株)カーマ 2.93% 大亀淑子 2.42% 佐藤純子 2.20%	石黒靖尋 13.37% (有)日新企興 12.92% イオン(株) 12.73% 日本トラスティ・サービス信託 銀行(株) 7.31% (株)石田興産 4.20% 日本マスタートラスト信託銀行 (株) 4.06% 石黒靖規 3.58% ホームック社員持株会 2.17% 石田勉 1.99% (株)ケーヨー 1.46%
(14) 主要取引銀行	(株)UFJ銀行 (株)みずほコーポレート銀行 (株)北陸銀行	(株)伊予銀行 (株)みずほ銀行 (株)広島銀行 (株)愛媛銀行	(株)北海道銀行 (株)三井住友銀行 (株)東京三菱銀行 (株)みずほコーポレート銀行 (株)岩手銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係 人的関係 取引関係	カーマは、ダイキ株式を 719 千株、ホームック株式を 558 千株保有しております。 ダイキは、カーマ株式を 1,252 千株、ホームック株式を 556 千株保有しております。 ホームックは、カーマ株式を 612 千株、ダイキ株式を 375 千株保有しております。 ありません。 共同出資会社を通じて商品の共同開発・共同仕入を行っております。	

(1) 平成 17 年 3 月 31 日現在

(2) 平成 17 年 2 月 20 日現在

(3) カーマは 528 千株、ダイキは 985 千株、ホームックは 6 千株をそれぞれ自己株式として保有しております。また、ダイキには、従業員向けストックオプション及び新株予約権付社債に伴う潜在株式 8,294 千株があります。

(4) 連結の数値を記載しております。

(16)最近3年間の業績及び今期の業績見通し(連結)

株式会社カーマ

決算期	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期 (見込)
売上高(百万円)	130,209	125,796	123,542	127,900
営業利益(百万円)	3,581	4,148	4,809	5,800
経常利益(百万円)	3,878	4,436	5,096	5,910
当期純利益(百万円)	1,551	1,957	2,084	2,960
1株当たり当期純利益(円)	46.61	59.47	64.04	90.16
1株当たり配当金(円)	15.00	15.00	18.00	15.00
1株当たり株主資本(円)	1,321.44	1,380.21	1,414.18	-

ダイキ株式会社

決算期	平成15年3月期	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期 (見込)
売上高(百万円)	117,565	119,943	117,681	122,000
営業利益(百万円)	2,569	2,389	2,659	3,000
経常利益(百万円)	2,853	2,620	3,352	3,500
当期純利益(百万円)	1,279	1,608	1,890	1,100
1株当たり当期純利益(円)	56.85	68.22	78.98	45.37
1株当たり配当金(円)	15.00	15.00	15.00	15.00
1株当たり株主資本(円)	1,051.57	1,134.90	1,138.53	-

ホームック株式会社

決算期	平成15年2月期	平成16年2月期	平成17年2月期	平成18年2月期 (見込)
売上高(百万円)	185,275	187,774	179,510	183,100
営業利益(百万円)	5,660	4,030	3,257	3,900
経常利益(百万円)	5,400	4,070	3,237	4,000
当期純利益(百万円)	2,509	1,238	1,190	1,900
1株当たり当期純利益(円)	59.98	29.59	28.44	45.41
1株当たり配当金(円)	18.00	18.00	18.00	18.00
1株当たり株主資本(円)	1,034.54	1,076.16	1,081.99	-

4. 完全親会社となる新会社の概要

- (1) 商号 DCM Japan ホールディングス株式会社
(英文名 DCM Japan Holdings Co., Ltd.)
- (2) 事業内容 ホームセンター事業を主として行う子会社の株式を保有することによる当該子会社の事業活動の支配・管理等
- (3) 本店所在地 東京都港区
(予定)
- (4) 取締役及び
監査役
(予定) 取締役会長 大亀 孝裕 (ダイキ 取締役会長)
取締役相談役 鏡味 順一郎 (カーマ 取締役会長)
取締役相談役 石黒 靖尋 (ホームック 取締役相談役)
代表取締役社長兼最高経営責任者
前田 勝敏 (ホームック 代表取締役会長兼社長)
代表取締役副社長兼最高執行責任者
久田 宗弘 (カーマ 代表取締役社長)
代表取締役副社長兼最高コンプライアンス責任者
山下 雄輔 (ダイキ 代表取締役社長)
その他若干名の取締役及び監査役を選任する予定です。
- (5) 資本金 今後 3 社間で協議し決定します。
- (6) 発行予定株式数 今後 3 社間で協議し決定します。
- (7) 決算期 2 月末日

5. 統合後の業績見通し

統合後の業績の見通しにつきましては詳細を決定次第、お知らせいたします。

6. その他

- (1) ダイキの会社分割
ダイキは非ホームセンター事業を分社化することいたしました。詳細につきましては、別途お知らせする開示資料をご参照ください。
- (2) 統合準備委員会の設置
3 社の事業統合業務を円滑・迅速に推進するために前田勝敏(ホームック 会長兼社長)を統合準備委員長、久田宗弘(カーマ 社長)及び山下雄輔(ダイキ 社長)を統合準備副委員長とする統合準備委員会を組織し、その下部組織として統合準備委員会分科会を設置することにより準備を行います。

以 上

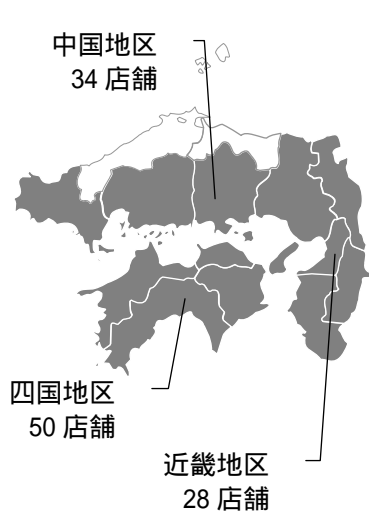
< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社カーマ	取締役総務人事グループマネジャー	松下 信一 (代表電話 0566-25-2511)
ダイキ株式会社	経営戦略本部広報室室長	梶原 常晴 (代表電話 089-925-1111)
ホームック株式会社	取締役常務執行役員総務・法務統括部長 総務部株式・広報課長	篠原 寛明 (代表電話 011-892-6611) 鋤柄 昌則

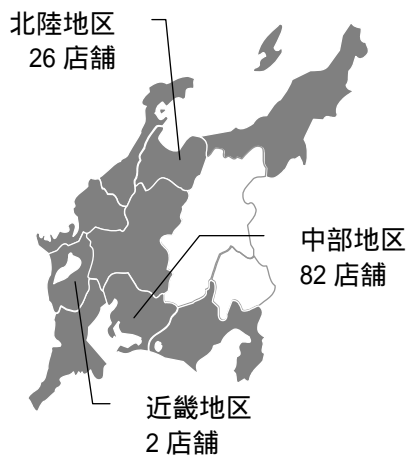
別紙

1. 各社の店舗の所在(ダイキ、ホームックは連結対象会社を含む、平成 16 年度末)

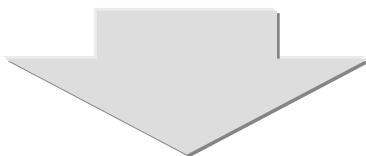
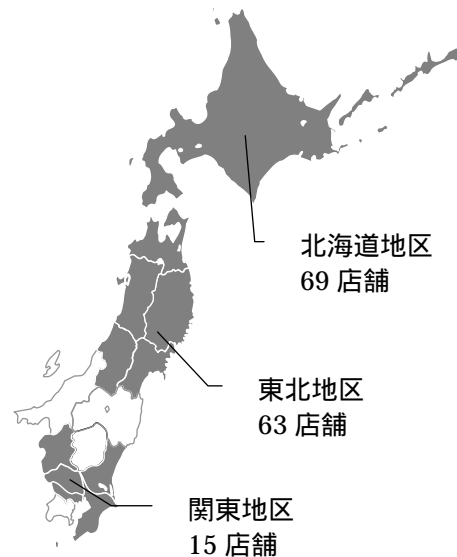
[ダイキ]



[カーマ]



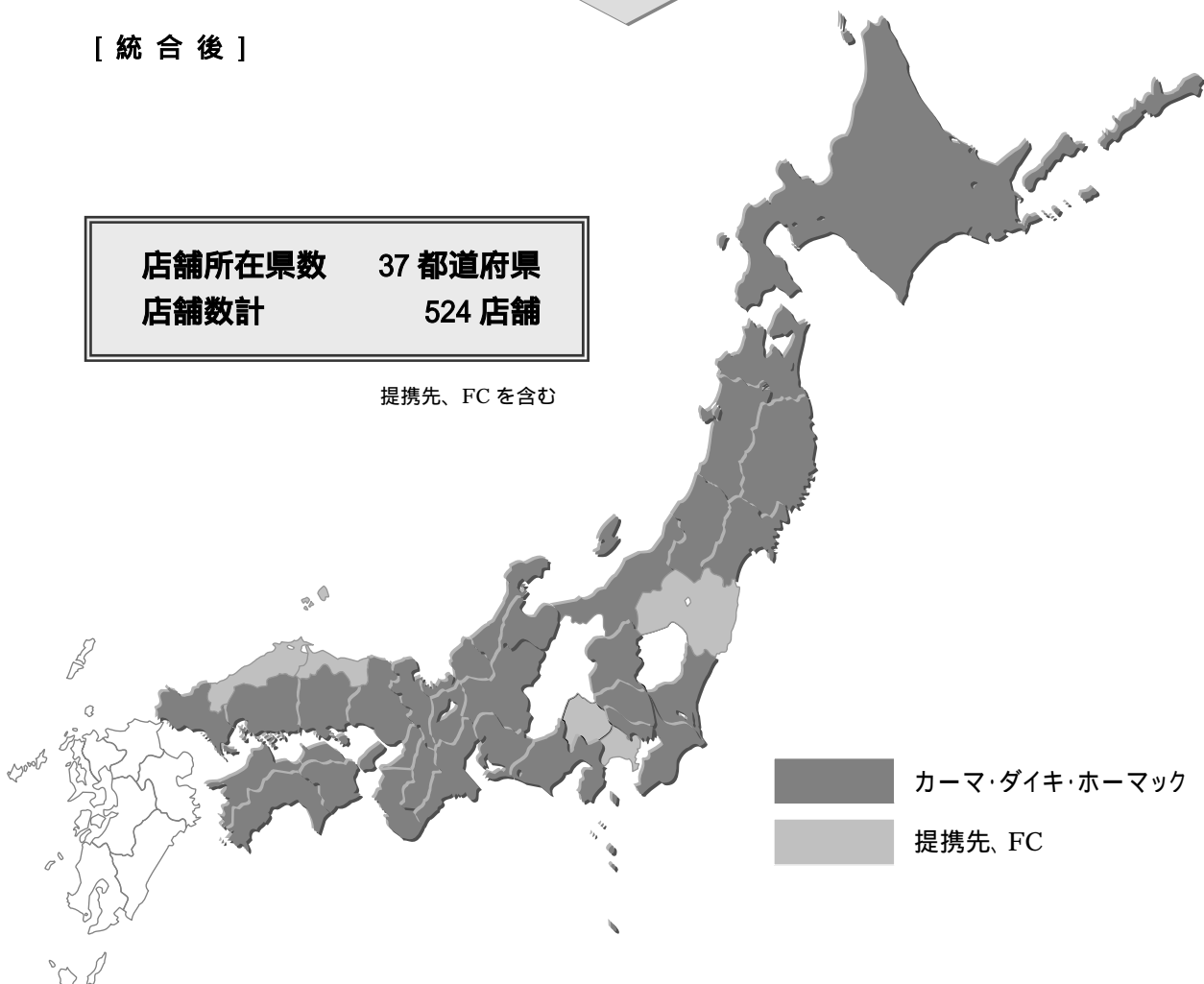
[ホームック]



[統合後]

店舗所在県数	37 都道府県
店舗数計	524 店舗

提携先、FC を含む



2. 統合後の都道府県別店舗数

平成 16 年度末現在

所在地	カーマ	ダイキ	ホームック	提携先 FC	計	所在地	カーマ	ダイキ	ホームック	提携先 FC	計
北海道	-	-	69	28	97	滋賀県	2	-	-	-	2
青森県	-	-	10	3	13	京都府	-	3	-	-	3
秋田県	-	-	11	-	11	大阪府	-	9	-	-	9
岩手県	-	-	21	-	21	兵庫県	-	13	-	2	15
宮城県	-	-	18	3	21	奈良県	-	2	-	-	2
山形県	-	-	3	4	7	和歌山県	-	1	-	-	1
福島県	-	-	-	29	29	岡山県	-	10	-	7	17
茨城県	-	-	8	-	8	広島県	-	19	-	2	21
栃木県	-	-	-	-	0	島根県	-	-	-	7	7
群馬県	-	-	1	-	1	鳥取県	-	-	-	8	8
埼玉県	-	-	1	-	1	徳島県	-	7	-	1	8
東京都	-	-	1	-	1	香川県	-	13	-	1	14
千葉県	-	-	4	-	4	愛媛県	-	29	-	5	34
神奈川県	-	-	-	6	6	高知県	-	1	-	22	23
長野県	-	-	-	-	0	山口県	-	5	-	-	5
山梨県	-	-	-	13	13	福岡県	-	-	-	-	0
静岡県	8	-	-	1	9	大分県	-	-	-	-	0
愛知県	51	-	-	6	57	長崎県	-	-	-	-	0
岐阜県	16	-	-	-	16	佐賀県	-	-	-	-	0
三重県	7	-	-	-	7	熊本県	-	-	-	-	0
新潟県	1	-	-	1	2	宮崎県	-	-	-	-	0
富山県	17	-	-	-	17	鹿児島県	-	-	-	-	0
石川県	5	-	-	1	6	沖縄県	-	-	-	-	0
福井県	3	-	-	5	8	計	110	112	147	155	524

ダイキ、ホームックには連結対象会社を含む

提携先、FCの店舗

(株)ツルヤ	31 店舗
(株)ダイユーエイト	37 店舗
(株)くろがねや	19 店舗
(株)ハマモク	6 店舗
(株)フタガミ	15 店舗
(株)リックコーポレーション	12 店舗
(株)いない	18 店舗
カーマ FC	13 店舗
ダイキ FC	4 店舗